

# 全 一 般 愛 知

発行

2019年  
05月23日(木)

NO: 17号

発行責任者

全労連・全国一般労働  
組合愛知地方本部  
執行委員長：煤本

## 第90回愛知中央メーデー開催

### 県下約4000人が参加！



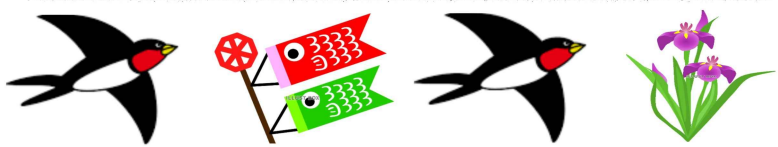
### 第90回愛知中央メーデー

小雨が降る中、しかも10連休の真ん中で、新たな会場となった「ささしまパークエリア」に地本全体として47人、中央集会所約3000人、県下6地域で開催された地域集会所と合わせて約3000人という報告が愛労連の幹事会で報告がされました。当日

樽松議長の主催者あいさつに始まり、消費税増税阻止の關係で愛商連会長の服部さん、改憲反対の立場から愛知憲法会議の本秀紀さん、政党から日本共産党、社会党、新社会党の3者から挨拶を受け、その後プラスバンド演奏が披露され、デコレーションコンクール審査結果を発表し、最後に団結ガンバローを三唱して、名古屋駅コースと伏見方面コースに分かれてデモ行進を行いました。名古屋駅コースは、大きな交差点や多くの交通量



と多くの人が出があり、一般の人に大きなアピールができたと報告されています。一方、全国一般の部隊は伏見コースで距離も長く人通りも少なく今「つアピール」ができないコース取りだったことが反省点として挙げられています。労働者の祭典として「8時間働いて普通に暮らせる社会を！」をもっとアピールすることを中心にメーデーを取組み、全国一般からの参加も今年以上の人数が参加できるように職場訪問を積極的に取り組み、訴えていきたいと思えます。  
地本委員長・煤本



～シリーズ組合紹介～

～第1回～  
ナトコ労組

皆さんご存知とは思いますが、ナトコは、塗料などを製造・販売する化学品メーカーです。国内の生産拠点は、みよし市、名古屋市瑞穂区、群馬県みどり市にあります。ナトコ労組の組合員は、主にみよし本社と名古屋研究所の従業員からなっています。現在15名、最も重要な課題は、組合員の増加ですが、組合活動の大切さや楽しさを伝えきれず、組合加入の勧誘はかんたんではありません。全国一般の活動とは別にJEC連合塗料部会の活動では、愛知県の塗料会社とも交流があり、春闘時には、決起集会が開催され、檄布の交換を行います。今年の賃上げは5000円（定昇込みで6,506円）でした。団体交渉では、10年近く進展のない退職金増額、人員不足で仕事に追われる日常、再雇用のさらなる待遇改善（今年は、時給30円増と、一時金6万円から12万円に増額を獲得）などを訴えましたが、力不足でさらなる上積み回答を獲得することはできませんでした。そう簡単に自分たちの望みは実現しませんが、18年末一時金の団交での「賃金でも一番を目指す。」という経営者の言葉を実現させるために、これからの組合活動に取り組んでいきます。



(記 ナトコ労組 恒川)

今後の予定

- 6月12日(水) 愛労連幹事会
- 6月15日(土) 第2回愛労連評議委員会
- 6月23日(日) 勤労者通信大学開校式
- 6月26日(水) 愛知共済第6回理事会
- 6月29日(土) わくわく講座開校式
- 6月30日(日) 女性協・第30回総会

編集後記

「全国一般愛知」機関紙は今回で17号目となります。今回原稿、写真を提供してくださった皆様、ご協力ありがとうございました。

愛知地本執行委員  
山田正吾